キーワード解説

■細胞培養

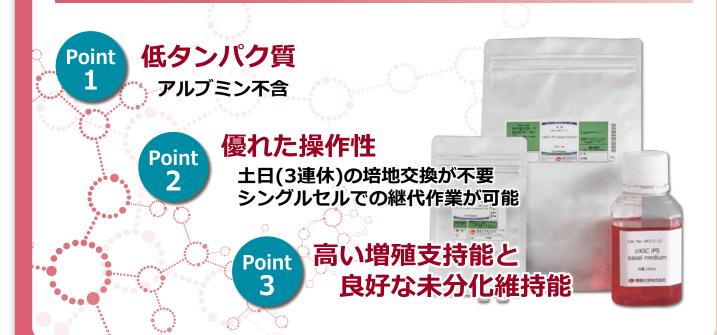
細胞を生体外で増殖させる方法であり、細胞の種類にあった培地、培養容器および足場材量が必要となる。作業者は、老廃物の除去と栄養供給を目的とした培地交換と、細胞が増えるスペースを確保するための植え継ぎ(継代)を行う。これらの作業は無菌的に行う必要があるため、クリーンベンチなどの環境設備も必須である。

幹細胞

幹細胞とは、分裂して自身と同じ細胞を作る能力(自己複製能)と、他の細胞に変化(分化)する能力(分化能)を併せ持つ細胞であり、例としてES細胞やiPS細胞が挙げられる。受精卵などが有する胎盤組織を含めた全ての細胞に分化する能力を全能性(Totipotency)と呼び、胎盤を除く全ての体組織に分化する能力を多能性(Pluripotency)と呼ぶ。

では ヒトiPS細胞用 未分化維持培地 ciKIC™ iPS medium

iPS 細胞の培養に最適なフィーダーフリー用培地



- ★ 本製品は、京都大学 高等研究院 物質 細胞統合システム拠点 (iCeMS) から技術移転を受けた培地に、関東化学(株)独自の技術を取り入れた製品です。
- ▶ 本製品は試験研究用です。ヒトや動物を対象にした医療や臨床診断の目的には使用しないで下さい。

※無断転載および複製を禁じます。



〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2丁目2番1号 室町東三井ビルディング

電話(03)6214-1090 FAX(03)3241-1047 HP http://www.kanto.co.jp/times/

E-mail: chemiti-info@gms.kanto.co.jp 編集責任者: 猪瀬真人